

大 綱 質 疑 通 告 書

順序	通 告 議 員	質 疑 事 項	要 旨
1	12 番 大 西 陽 (高 志 会)	1 市政執行方針について	(1) (予算編成) ・執行方針の中で「将来世代に過度な負担を先送りしないよう」とされていますが、「過度」とは「必要とされる限度を超えている」また「行き過ぎている」・「やりすぎ」の意味で使われることが多く、現代世代の、このまちに住む市民の皆さんは当然そんなことは望んでいないし、将来世代に過度な負担を強いることは考えていないと思いますので、どのような表現が思いを伝えるために効果的なのか検討してみては。 (2) 「元気で生きがいの持てるまちづくり」 ・「地域文化のビジョン」策定概要と策定時期について ・総合体育館の今後のあり方についての検討委員会の立ち上げ時期と体制、想定されている検討項目について (3) 「地域の魅力でにぎわうまちづくり」 ・新たな「第5次士別市農業・農村活性化計画」に基づく担い手の確保に対する取組みの内、新年度に於いて、特に充実強化させたい内容は ・「担い手確保」の確保は「人の身柄をしっかりと捕まえる」との意味もあることから、今後は「担い手の育成」に表現を見直すことを検討してみては

順序	通 告 議 員	質 疑 事 項	要 旨
			・異性との出会いを求める市内の若者と市外からのイベント参加者が交流できる機会創出の取組み内容と新たな可能性を生み出す期待感と成果目標について ・自治会活動の推進で地域活動を通じたコミュニティづくりで市内に居住する外国人との交流を通じた多文化共生について (4) 「持続可能で住みよいまちづくり」 ・公共施設の取り壊しで、対象としている施設数と現在の単価で積算すると概ねどの程度の費用が必要なのか ・管理不全により周辺環境を損なうおそれのある空き家の内、所有者との協議が進まないなど、様々な要因で対応が難しいと思われる件数とその対応方針は ・士別市消防団員の定数は条例で212人と定めていますが現状の充足率は

順序	通 告 議 員	質 疑 事 項	要 旨
2	7 番 西 川 剛 (民政クラブ)	1 市政執行方針について	(1) 予算の編成 ・今後の財政見通しについて ・行財政運営方針・推進プランにおける財政運営上の目標について ・目標達成に向けた取り組みと令和 8 年度予算への反映状況について (2) 医療体制の充実 ・令和 8 年度診療報酬改定について ・病棟再編をはじめとする経営改善について ・令和 9 年度の病院再整備方針策定に向けた取り組みについて (3) 文化・芸術の振興 ・「地域文化のビジョン」について ・文化・芸術活動の拠点施設について (4) スポーツの振興 ・総合体育館のあり方検討について (5) 学校教育の充実 ・部活動の地域展開、8 年度の対象種目は ・小学校における給食無償化対応について (6) 商業・工業の支援 ・地域における事業承継の実態と必要な支援策について (7) I C T ・ D X ・ 情報通信の充実 ・業務効率化によるめざすべき効果について ・窓口、電話対応の録音と応接記録作成への生成 A I の活用について

順序	通 告 議 員	質 疑 事 項	要 旨
3	3 番 武 井 祐 司 (公生クラブ)	1 令和 8 年度市政執行方針について	(1) 「羊のまち士別まちなか賑わい創出事業」の方向性について
		2 士別市教育行政執行方針について	(1) 「ＩＣＴを効果的に活用した教育活動の推進」について
4	6 番 奥 山 かおり (民政クラブ)	1 市政執行方針について	(1) 持続可能なまちづくりに向けて ・子育て・教育支援について ・定住促進について
5	11 番 中 山 義 隆 (公生クラブ)	1 令和 8 年度市政執行方針について	(1) 安全安心なまちづくりについて [道路] (2) 未来を育む心豊かなまちづくりについて[東高] (3) 地域の魅力でにぎわうまちづくりについて[農業の振興] (4) 持続可能で住みよいまちづくりについて[空き家対策]
6	4 番 湊 祐 介 (公生クラブ)	1 市政執行方針について	(1) 市政運営の基本的な考え方について (2) 新年度の予算編成について
		2 教育行政執行方針について	(1) ふるさと教育、キャリア教育について (2) 生涯スポーツの振興について
7	8 番 佐 藤 正 (日本共産党)	1 市政執行方針について	(1) 道の駅を拠点とした「羊のまち士別まちなか賑わい創出事業」について (2) 持続可能な公共交通の実現について

順序	通 告 議 員	質 疑 事 項	要 旨
8	2 番 石 川 陽 介 (新生クラブ)	1 市政執行方針について	(1) 共創のまちづくりについて (2) 市内経済と循環について (3) 持続可能で住みよいまちづくりとコンパクトシティについて
		2 教育行政執行方針について	(1) 子ども理解・市民理解の感度を高める教育行政とは (2) 社会教育事業の展望について (3) 教育ビジョンについて
9	9 番 真 保 誠 (新生クラブ)	1 第2次士別市まちづくり総合計画の基本構想より	(1) 人口ビジョンにおける目標人口達成への具体的な施策について
		2 第2次士別市まちづくり総合計画の基本計画より	(1) 観光の振興 (2) 商工業の支援 (3) 商業・工業の支援 (4) 環境保全とゼロカーボン (5) 合宿の充実、各基本施策について

順序	通 告 議 員	質 疑 事 項	要 旨
10	10 番 喜 多 武 彦 (新生クラブ)	1 読書によるまちづくりについて	(1) 読書環境整備の成果をどう評価しているか。 (2) 図書館を市民協働の学びの拠点と位置付け官民連携による読書のまちづくりを継続する考えは。 (3) 自治体間、近隣市町村との連携についての検討は。 (4) 財政状況が厳しく予算が限られる中で、市民が学び続けることができる環境を充実させるためにどんなことが必要か研究を。
		2 ひつじ年イベントについて	(1) 来年は羊年、12年に一度の大きな発信機会。12年前の取組内容と実施主体、事業の総括を。 (2) 近年、地域おこし協力隊、Mazaruなど若い世代がまちづくりに関わる機会が増えている。「若者がチャレンジできるまちにしたい」多くの方々の巻き込み方は。

順序	通 告 議 員	質 疑 事 項	要 旨
11	5 番 加 納 由美子 (高 志 会)	1 市政運営の基本的な考え方について	(1) 市政運営をする中で重要な各種計画名は市民にわかりづらい名称が多いことについて。 (2) 市民の声を反映するためであるパブリックコメントの活用について。 (3) 多様性の尊重に対する市の考え方について。 (4) 公共施設事務事業見直しを受け施設利用の活用を促すのは市民と行政が責任をもつべき。
		2 自らの人生を舵取りする力を育む必要性について	(1) 文科省より公表された教職員の処分について。 (2) スマホ等の普及は適切な利用を促す教育体制に現状は追いついていないことについて。 (3) 家庭、学校現場、教育委員会の連携と研修体制をさらに充実させることについて。 (4) SNS等で発信され問題となるのは性的なものに関することが多い。 (5) 性教育は人権教育との観点で取り組むべきであるとの考えから当市の教育行政の方針について。
12	1 番 村 上 緑 一 (副 議 長)	1 市政執行方針について	(1) 市民活動・地域づくりへの支援について ・自治会活動の推進について ・温根別地域交流拠点の整備について